

職員一覧

No	職名	氏名	主任・担任・担当等	No	職名	氏名	主任・担任・担当等
1	校長			11	教諭		1年1組
2	教頭		地域連携教員	12	養護教諭		保健主事
3	教諭		教務主任	13	教諭		通級指導教室担当
4	教諭		特別支援学級・知的（主任）	14	教諭		通級指導教室担当
5	教諭		特別支援学級・自情・児童指導主任	15	非常勤講師		スマイル非常勤
6	教諭		2年1組・道徳推進教師	16	主事		
7	教諭		6年1組・学習指導主任	17	学校支援員		
8	教諭		5年1組・体育主任	18	図書館事務		
9	教諭		4年1組	19	技能員		
10	教諭		3年1組・音楽主任				

児童数・PTA会員数 5/1現在

学年	学級	在籍数		合計	P会員
		男子	女子		
1年	1組	7	11	18	10
2年	1組	15	18	33	13
3年	1組	14 (15)	14	28 (29)	19
4年	1組	14	11	25	21
5年	1組	22 (23)	13 (14)	35 (37)	36
6年	1組	12 (14)	14	26 (28)	27
特別 支援	1組	2	1	3	(3)
	2組	2	0	2	(2)
総計		89	81	170	126

日課

朝の会	8:10～ 8:20
1校時	8:25～ 9:10
2校時	9:15～10:00
業間・清掃	10:05～10:20
休み時間	10:20～10:35
3校時	10:40～11:25
4校時	11:30～12:15
給食	12:15～13:00
昼休み	13:00～13:25
清掃	13:30～13:45
5校時	13:50～14:35
帰りの会	14:35～14:45
6校時	14:50～15:35
下校準備	15:35～15:40
下校	5校時 14:55 6校時 15:45

刑部人表彰式



小中合同あいさつ運動



水辺の生き物調査



令和5年度 学校経営方針

1 経営理念

教育の目的は児童生徒の人格の完成にある（教育基本法第1条）。小学校においては、義務教育の基礎を施すことを目的とする（学校教育法第29条）。小学校は児童の人格の完成の基礎、すなわち「生きる力」の基礎を培う教育の場である。

本校では、人格の完成の基礎を伸ばす子どもの姿を「よりよい自分になる」姿ととらえ、**そのため**に「**自分を見つめ直し**」よく考えさせたい。そしてそれを促進させる学校経営を

よく考え自分を見つめ直し、よりよい自分になる学校

の経営理念のもと行っていく。経営理念具現化の進捗状況を学校経営戦略会議で確認し、随時学校経営に反映させていく。

2 教育目標

人格の完成は知・徳・体の調和によって成り立つ。そこで、本校の教育目標を

元気な子 勉強する子 親切な子

とする。元気な子は体育の面、勉強する子は知育の面、親切な子は徳育の面の目標である。元気な子の実現のために体づくり部、勉強する子の実現のために頭づくり部、親切な子の実現のために心づくり部を指導部に置く。

3 目指す児童像

目指す児童像は児童の合言葉として定着している「いえなか」とする。

い つでも	（ 生きる力 — 常に知・徳・体を高めようとする姿勢 ）
え がお	（ 体 — 健康安全と体力 「元気な子」 ）
な かよく	（ 徳 — 豊かな人間性 「親切な子」 ）
か ながえる	（ 知 — 確かな学力 「勉強する子」 ）

笑顔を絶やさず元気で、だれとでも仲良くでき、自分の考えをもちながら授業に参加する。そのような姿が日常的に見られるよう教育実践を進めていく。

4 本年度の重点

目指す児童像を実現するために、次の5つの重点項目を定め、本年度の学校経営を進めていく。

- (1) 内発的動機づけを重視した学習指導の実践（主に頭づくり部が担当）
- (2) 自分も友達も大切にする心を育てる児童指導・道徳指導の充実（主に心づくり部が担当）
- (3) 自助と共助を目指した安全指導とよく考えての体力づくりの推進（主に体づくり部が担当）
- (4) 教職員の創意を生かした学校づくりの実現
- (5) 地域・保護者・都賀地区小中学校とともに歩む一貫教育の継続